

2021年8月

朝倉に移住して

埼玉から移住してはや三か月が過ぎようとしています。
現在は甘木に居を構えているのですが
8月に入って大雨の警報音で驚き、体温並みの気温を体験し
朝倉の食材、果物がテーブルに並んで
子どもが保育園で新しい九州弁を覚えて帰ってくることで
朝倉の人間になってきているのを実感しています。

現在朝倉市の移住者・定住者を増やす活動をしており
人が住まなくなり、空き家として放置されてしまいますと
景観を損ねるだけでなく、害獣、害虫の温床になりやすく
最終的には家屋倒壊の危険も考えられます。
通常の売買では取引が難しい物件なども
移住を検討されている方にご紹介し
空家の再利用と地域の活性化を担えればと思っております。
所有者の方には価値の感じられない空き家でも
他の方から見れば魅力的な物件という事は多々ございますので
お困りの方は是非一度ご相談頂ければと思います。
特に相続で家を所有された方などは居住地が離れていて
家の管理が難しく、放置されてしまうケースが多々見られます。
思い出のたくさんある家なので売買には後ろ向きで
判断が難しく手放す決心が着いた時には
家屋が傷んで、修繕費等がかさみ
買い手が中々見つからないケースもございます。
家を何度も売買される方は多くはないと思いますので
思ったより時間がかかることや売買しようと思ったときに
初めて気づく問題点もあると思いますので
まずは手続きの手順も含めて確認しておくことが重要です。
思い出の詰まった家を朽ちさせてしまうのではなく
新しい家族の新しい思い出の家になるような
橋渡しのお手伝いができるよう心がけます。